

独立行政法人海技教育機構の平成27事業年度評価結果の主要な反映状況

1. 役員人事への反映について

役員人事への反映	中期目標に定められた業務について、中期計画に沿った年度計画が着実に達成され、国土交通大臣による平成27度の総合評価が「B」評価であったこと等を踏まえ、役員の解任等を行われなかった。
----------	--

2. 法人の運営、予算への反映について

評価項目	27事業年度評価における主な指摘事項	平成28及び29年度の運営、予算への反映状況
国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	Iー(1)海技教育の実施 ① 資格教育 イ 入学定員 ○入学定員を増員することは、コストや人手が余計にかかると思われ、教育の質の低下がおこらないように配慮がいるのではないか。 ⑧ 広報活動等 ○広報活動については、メディアにどう取り上げられるかといった視点がないと独りよがりの評価になるのではないか。	○教員や教材の数等、現教育体制の許容の範囲内で入学定員の増員を行っている。なお、中期計画に基づき職員研修を実施し職員の能力向上を図ること等、教育の質を落とさないよう努めている。 ○平成28年度は88件のプレスリリースを配信し、業界紙等に180件以上の関連記事が掲載された。引き続き積極的に情報を発信するとともにメディアでの取り上げられ方をフォローし、効果的に広報活動を進めていくこととする。
業務運営の効率化に関する事項	なし	
財務内容の改善に関する事項	なし	
その他の事項	なし	